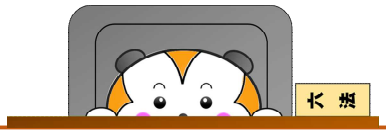
金沢地方・家庭裁判所
インターンシップ

平成30年12月3日（月），金沢地方・家庭裁判所で裁判所事務官及び裁判所書記官のインターンシップを開催し，19名の学生の皆さんに参加していただきました。
当日の様子をプログラムに沿って紹介します。



Program

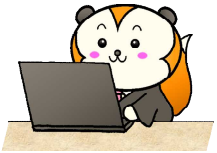
- 9:30～　開催の挨拶，導入説明
- 9:40～　各部課室トップからのメッセージ
- 10:50～　職場等見学
- 11:20～　裁判所書記官体験1（送達事務・事前準備）
- 12:00～　昼休み
- 12:30～　おしゃべり会
- 13:00～　裁判所書記官体験2（模擬公判立会）
- 14:20～　裁判所事務官体験（広報行事企画）
- 16:30～　振り返り，全体座談会

開催の挨拶・導入説明

総務課長の歓迎の挨拶でインターンシップがスタートしました。
スタートしたばかりということもあって皆さん少し緊張した様子でした。
当日のスケジュールや注意事項の説明が行われた後に実習プログラムが始まります。

各部課室トップからのメッセージ

民事首席書記官，刑事首席書記官，家裁首席書記官及び事務局長からメッセージが送られました。
各部署の仕事内容やその魅力，裁判手続のIT化検討，裁判部門と司法行政部門の連携等の話に，参加者の皆さんは，真剣に耳を傾けていました。



職場等見学

職場の雰囲気を肌で感じてもらうために職員が働く執務室や法廷の見学をしました。
執務室で担当者から仕事内容の説明を受け，その説明を真剣にメモしている姿や，法廷で法服を着て裁判官席や書記官席に座って笑顔になっている姿が印象的でした。

おしゃべり会

昼食後におしゃべり会を行いました。
裁判所からは事務局長や事務局次長も参加しました。〇×プレートを最大限に活用して本音トークで盛り上がりました。
この頃には参加者同士も仲良くなっており，緊張した様子はなくなっていました。

裁判所書記官体験

刑事部の書記官の仕事として，午前中に公判期日召喚状の送達事務と公判に向けた事前準備を，午後からは公判期日に立ち会って，証人尋問調書や被告人供述調書の作成をしました。
書記官の仕事のやりがいや責任を感じてもらえたのではないかと思います。

送達事務・事前準備

模擬公判立会

裁判所事務官体験

4グループに分かれて広報行事の企画を検討しました。

各グループとも活発な意見交換をして企画をまとめ，最後にプレゼンテーションをしました。

皆さんの意見交換をする姿やプレゼンテーションをする姿は堂々としており，頼もしく感じました。

振り返り，全体座談会

最後に参加者全員で，インターンシップの振り返りと意見交換を行いました。

リラックスした和やかな雰囲気の中，インターンシップで学んだこと，インターンシップの感想，将来の目標等について話が盛り上がりました。

職員に対する質問もあり，参加者と職員とで親睦を深めることができました。

【参加者の声】
- 裁判部門及び司法行政部門の様々な方が関わることで裁判が成り立っていることが分かった。
- 法学部ではないため少し不安だったが，トップの方々の話で不安が解消された。
- トップの方々が話している雰囲気がとても良かったので，職場の雰囲気も良いのだろうと感じた。
- 職場の雰囲気や職員の人柄を知ることができてとても貴重な経験になった。
- 職員の皆さんの雰囲気がとてもやわらかく，ほっとするようなインターンシップだった。
- 実際に働いている様子や職場を見ることができて，自分が働いたときのイメージを持つことができた。
- 裁判所職員になりたいという気持ちが一層強くなった。

参加者の皆さん，お疲れ様でした。